



時雨音羽新聞記事			
No.	西 暦	新 聞	記 事
1	1949年5月8日(日)	北海道新聞	生きている追憶 詩裏はあせず 朔北の地で歌作り
2	1950年2月22日(水)	讀賣新聞	詩人音羽・郷土去る 清貧に甘んじ塩つくる四年 “島物がたり” を宗谷への置土産に
3	1951年1月1日(月)	讀賣新聞	新春風土記 宗谷海峡時雨音羽 風向と味覚の島二ツ利尻と礼文
4	1952年12月8日(月)	日刊宗谷	校歌を制定 豊中 時雨音羽氏の作詞で
5	1957年10月1日(火)	日刊宗谷	作詞生活井卅年記念 二十七日東京會館で
6	1957年10月2日(水)	日刊宗谷	時雨氏に最良の日 詩作三十年 芸能人と花束に埋まる
7	1957年10月17日(木)	日刊宗谷	時雨音羽氏の記念碑 公園に歌人クラブで
8	1957年10月17日(木)	日刊宗谷	浜小で校歌制定時雨音羽氏の作詞
9	1973年3月18日(日)	朝日新聞	ふるさと今昔 利尻町 動かぬ名山の静
10	1974年3月28日(木)	北海道新聞	夕刊 利尻の緑
11	1976年5月28日(金)	朝日新聞	北にうたう 出船の港 胸を打つ荒海の漁師の姿
12	1977年6月12日(日)	北海道新聞	作詞家時雨音羽さん 78歳 新曲に意欲
13	1979年5月26日(土)	北海道新聞	私の十代 ソーラン節の思い出
14	1979年6月10日(日)	北海道新聞	旅のライブラリー23 「出船の港」宗谷管内利尻町 勇壮な出漁風景歌う
15	1980年7月27日(日)	北海道新聞	「君恋し」作詞家時雨音羽さんゆく
16	1980年7月27日(日)	朝日新聞	「出船の港」「君恋し」を作詞
17	1980年7月27日(日)	日刊宗谷	時雨音羽氏死去 代表作「出船の港」を残し
18	1981年6月12日(金)	北海道新聞	歌碑「天塩川」が序幕 幌延
19	1983年7月31日(日)	東京新聞	名曲のふるさと利尻町 出船の港
20	1987年10月16日(金)	北海道新聞	夕刊 中山晋平の生誕百年に寄せて
21	1988年4月22日(金)	朝日新聞	北の地登場 道産子作詞家高橋と時雨
22	1990年6月1日(金)	北海道新聞	夕刊 利尻出身の作詞家・時雨音羽 望郷の手紙発見
23	1991年7月10日(水)	讀賣新聞	祝小樽商科大学創立80年
24	1996年2月14日(水)	北海道新聞	夕刊 道文学館コレクションから58 時雨音羽「島物がたり」 利尻・礼文への故郷賛歌
25	1999年11月5日(金)	日刊宗谷	時雨音羽生誕百年祭 混声合唱団を編成 20日功績称えるコンサート
26	1999年11月19日(金)	北海道新聞	天に届け古里の大合唱 利尻出身の作詞家時雨音羽生誕100年 あず記念公演
27	1999年11月23日(火)	日刊宗谷	感動の嵐やまず 時雨音羽生誕祭 郷土の詩人称え大合唱
28	2001年12月25日(火)	北海道新聞	地域と歩んだ100年再現 利尻・新湊小の記念誌が完成 写真、回想ふんだんに